

投稿年月日	令和2年7月16日	投稿者	市内在住 女性
ご意見・ご提案 内 容	<p>いつも市民のために尽力くださりありがとうございます。</p> <p>この春南島原市に転居してきたのですが、市の指定燃えるごみ袋のサイズに困っています。</p> <p>現在南島原市内で買える燃えるごみ袋のサイズは、(大)と(小)があるかと思えます。</p> <p>私は一人暮らしなのですが、この(小)のサイズがかなり大きく、ごみを捨てたいがごみ袋の容量が大幅に余り、結果的に資源の無駄が発生しているように感じます。</p> <p>できればもう一回りは小さいサイズのごみ袋が欲しいです。</p> <p>ご家族世帯が多いのは重々承知の上なのですが、一人暮らし世帯の生活にも選択肢が増えれば、より住みよい街になるのでは、と思い提案させていただきました。</p> <p>どうぞご検討のほどよろしくお願いいたします。</p>		
回 答	<p>近年は核家族化とともに一人暮らし世帯や高齢世帯も増えてきており、1世帯当たりの平均は2.4人となっておりますので、このようなご要望もよく理解できます。</p> <p>当市(環境課)でも、以前、燃えるごみ袋を含め、燃えないごみ袋も一回り小さい「極小」サイズの作成を検討いたしました。</p> <p>ごみ袋の製作者にも調査・聞き取りを行い、その結果、極小サイズの製作費用は現在の「小」と変わらない、または、逆に需要量(使用枚数)次第では割高になるとの回答を得て、極小サイズのごみ袋の作成を断念した経緯がございます。</p> <p>また、市のごみ搬出量は人口減にもかかわらず合併後から殆ど変わらず、ごみ袋の消費においても以前と変わらず「大」サイズの方が多く、「小」サイズの消費は「大」の3分の1しかないのが現状です。極小サイズはおそらく更に減るものと思われ、契約時の数量予測や管理が容易ではないことが見込まれます。</p> <p>また、3種類のごみ袋サービスをしている他自治体に比べて、本市のごみ袋の製作費用はかなり割安で、経費の節約ができています。</p> <p>以上のことから本市においては2種類のごみ袋による収集を行っているところでございますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。</p>		
担当課	環境課		